

図 帯広ファミリーサポートセンター事業の仕組み



帯広ファミリーサポートセンターで入会説明を聞いた後、会員登録します。(無料)
 対象 市内在住で、生後57日目から小学校までの子どもの保護者

子育てをサポートしてほしい人「利用会員」になるには

平日の8時45分〜17時30分までに、直接または電話で帯広ファミリーサポートセンター(西20南5、ぶれいおん・とち内、☎66・4285)へ。

入会手続き・提供会員育成講習会の申し込み

子育てのサポートを「してほしい人」(利用会員)と、「したい人」(提供会員)がセンターに会員登録し、利用会員の依頼に応じてセンターが提供会員を紹介します。

活動終了後に、利用会員が提供会員に直接支払います。(送迎などにかかる交通費、おやつ・食事代などの実費は別途支払い)

25・9700
 問い合わせ 子育て支援課(東8南13、保健福祉センター内、☎

地域における 支え合い

帯広ファミリーサポートセンター事業

子育てのサポートが欲しいとき、頼れる制度があります。

帯広市ファミリーサポートセンター事業 検索

提供会員育成講習会を開催します(無料)

5項目の基礎講習(★)を受講することで活動できます。その他のスキルアップ講習(無印)は活動しながら受講可能です。

日にち/会場	時間	内容	日にち/会場	時間	内容
10月29日(月) 保健福祉センター	9時45分~10時	オリエンテーション	11月2日(金) 保健福祉センター	10時~12時	保育の心
	10時~11時	★帯広市の子育て支援		13時~14時30分	身体の発達と病気
	11時~12時	★ファミリーサポートセンターの概要	11月5日(月) 保健福祉センター	10時~12時	子どもの食生活とアレルギー 軽食づくり(実習)(材料費実費負担有)
13時~15時	★小児看護の基礎知識	13時~15時		子どもの障がい	
10月30日(火) 保健福祉センター	11時~12時	子どもの虐待と社会的養護	11月6日(火) 帯広ファミリーサポートセンター	10時30分~12時	★子どもの世話
	13時~16時	安全・事故・心肺蘇生		13時~16時	★子育て支援サービスを提供するために/援助の実際
10月31日(水) 保健福祉センター	10時~12時	心の発達と保育者の関わり			
	13時~15時	遊び・おもちゃ			

子育てをサポートしたい人(提供会員)を募集

資格、経験、性別は一切問いません。提供会員育成講習会を受講することで不安なく活動できます。

対象 市内在住の20歳以上で、自宅などで安全に子どもを預かることができる人

先日、あるテレビ番組で、「子どもや孫に買ってあげたい絵本」が紹介されていました。その中の一冊に、私が幼稚園で園長先生から頂いた『はなのすきなうし』があり、とても懐かしく感じました。ホルスタイン牛が描かれた鮮やかな表紙と、主人公の心優しい子牛を通じて感じた「優しくあることは、強い」というメッセージが、半世紀以上たった今でも鮮明な記憶としてよみがえって来ました。これまでの人生で多くの素晴らしい絵本に出会って来ましたが、次に印象深い絵本と言え、大学一年の時、英文学の先生から「翻訳をしているところだが実にいい」と紹介された絵本。リングの木が、少年の成長とともに役に立とうとする物語で、原題の「The Giving Tree」を直訳すれば「与える木」になりますが、先生は、その絵本に『おおきな木』

市長コラム

夢かなうまち おびひろ

私の好きな三冊の絵本

帯広市長 米沢 則寿

誰にも分かってもらえなくても、黙々と木を植え続ける男の「確信を持つたらブレずにやり続ける」姿勢に、心を動かされました。絵とストーリーの両方で表現する絵本は、子どもの感性を刺激し、想像力や好奇心をかき立てる大きな力を持っています。また、大人に対しても、シンプルな問い掛けを通して物事を深く考えさせ、気付きを与えてくれることがあります。皆さんは、帯広図書館の絵本コーナーをのぞかれたことがありませんか。関係者の皆さんのおかげで、補修も行き届き内容も充実しています。大人になった今だからこそ、人生を豊かにしてくれる素晴らしい絵本を見つけない、ちよつと出掛けてみませんか。

という邦題を付けました。最初は、葉っぱや枝で遊ばせることや、実をつけることで少年の成長を支えていた木が、いつしか少年が年老いたときには、実も枝もすべて与え尽くし、切り株だけになってしまふ。それでも、彼のための腰掛けになろうとします。

この木に母性(母の愛)を重ねて読んでことを思い出します。奥行きがあり、読み手に余韻を残すシンプルな物語は胸に残り、友人や後輩に子どもが生まれた時などにプレゼントしたこともあり、また、数年前、村上春樹の新作で再版され、話題になりました。

最後は、社会人になってから出会った絵本で、短編小説を基にした『木を植えた男』です。一人の農夫が、フランスの不毛の地に苗木を植え続け、やがてそこが森林となり、後世の人々に恵みをもたらす物語です。